オーバード・ホール アウトリーチ企画

ウィークエンド・コンサート Vol.5 2026

# 音楽の栞

2026 11/27 金

18:00～19:00

【開場時間 17:30】

場所
富山市立図書館 本館
（TOYAMAキラリ）2階ロビー

定員
100名程度※当日先着順

## クラシックの名曲と昭和歌謡

ピアノ 星野 いずみ

ソプラノ 野上 聡子

ソプラノ 松崎 加代子

テノール 近藤 洋平

## 演奏曲目

※曲目は変更になる場合があります。

オペラ「魔笛」より「パパパの二重唱」W.A.モーツァルト作曲
ピアノソナタ第12番ヘ長調k332 第1楽章アレグロ
恋のバカンス（ザ・ピーナッツ） 宮川泰 作曲
瀬戸の花嫁（小柳ルミ子） 平尾昌晃 作曲
手のひらを太陽に いずみたく 作曲
上を向いて歩こう（坂本九） 中村八大 作曲
ほか

【主催】
富山市立図書館交流行事運営委員会（事務局：富山市立図書館読書推進係）/（公財）富山市民文化事業団 / 富山市

# クリスタント
# Crystanto

（公財）富山県文化振興財団主催「平成29年度学校コンサートプログラム構築プロジェクト」の声楽部門メンバーとして結成。充実したプログラム、質の高い演奏、聴衆との豊かなコミュニケーション力を生かし、さまざまな人に音楽が「もっと好きになる、もっとＥｎｊｏｙしたくなる、もっとこころと感性が動く」パフォーマンスを目指し、活動を展開。
メンバーそれぞれの個性が随所に光り、アンサンブル全体が更に輝きを増す楽曲で構成されたプログラムはアウトリーチ、インリーチ等、様々なスタイルで人気を博している。

## プロフィール

### 野上 聡子(ソプラノ)

大阪音楽大学音楽学部声楽学科卒業。
古楽から現代の歌曲まで様々なレパートリーを持ち、オペラ、ミュージカルなど幅広いジャンルで舞台活動を展開。７回のソロリサイタルを開催し、独自のプログラムで新たな魅力を発揮。またミュージカルソングライブや「歌と朗読のマリアージュ」等の自主公演やアウトリーチコンサートなどの演奏活動のほか、舞台やコンサートの企画運営にも力を注ぐなど、その表現は多岐にわたる。
富山県立富山いずみ高等学校特別活動指導員（講師）

### 松崎 加代子(ソプラノ)

大阪音楽大学短期大学部音楽科声楽専攻卒業。
オペラ「ヘンゼルとグレーテル」ヘンゼル、オペレッタ「こうもり」アデーレ、イーダ、オペラ「魔笛」侍女１等に出演。その他、多数のオペラ作品に合唱で出演。現在は県内外において演奏活動を行うほか、合唱指導、歌唱指導者としても幅広く活動している。「ホール・デ・コーラス」「コール・アプリール」「魚津市老人クラブ連合会コーラス」「滑川市働く婦人の家コーラス講座」等を指導。
(株)開進堂楽器ヴォーカル講師。富山県立滑川高等学校音楽部特別活動指導員。
富山県オペラ協会芸術会員。富山県声楽家協会会員。とやま音楽文化協会会員。

### 近藤 洋平(テノール)

第三回横浜国際音楽コンクール声楽部門大学の部1位、第十三回大阪国際音楽コンクール同部門2位。
宇奈月モーツァルト音楽祭オペラ「魔笛」東京・宇奈月公演、全国共同制作オペラ「リゴレット」「滝の白糸」「高野聖」高崎・金沢公演、さが県民ベートーヴェン「交響曲第九番」ソリスト、中国三大音楽会「ハルビンの夏」に出演。金沢市民芸術村音楽劇「天使たちの小言」脚本・作曲、金沢ナイトミュージアムオペラ「義血侠血」作曲、「東混ゾリステンミントゥコンサート」全体演奏指揮者など、野路を開拓する「テノールソングライター」。

### 星野 いずみ(ピアノ)

３歳よりヤマハ音楽教室に通い、ジュニア専門コースを修了。
富山県立呉羽高等学校普通科音楽コースを経て同志社女子大学学芸学部音楽学科演奏専攻鍵盤楽器コース卒業。留岡陽子、鈴木陽子、宮下朋樹の各氏に師事。現在合唱団「コール・アプリール」「となみ野コーラス」「富山大学合唱団」などのピアニストを務める。 声楽器楽アンサンブル「美音-Mion-」メンバー。

- 市内電車
  「グランドプラザ前」「西町」より徒歩2分
- JR・あいの風とやま鉄道
  「富山駅」より徒歩20分
- 地鉄バス
  「西町」より徒歩1分
- 自転車
  駐輪場はTOYAMAキラリの南東側

※専用駐車場はありませんので、車でお越しの際は、周辺駐車場をご利用ください。
※生花の持込はご遠慮ください。

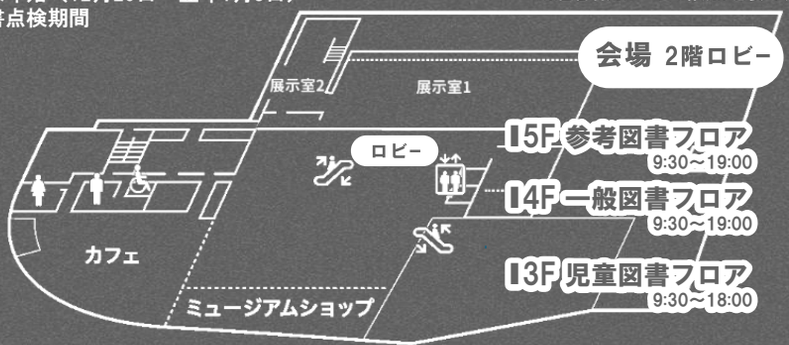
## ▶ 富山市立図書館(TOYAMAキラリ) 富山市西町5番1号

TEL：076-461-3200

**【 休館日 】**
- 毎月第1・3水曜日（祝日の場合は翌水曜日）
- 年末年始（12月29日～翌年1月3日）
- 蔵書点検期間

**【 貸出冊数と期間 】**
- 図書(雑誌・紙芝居含む) 10冊まで2週間

※図書利用カードの作成が必要です。




ホームページ　X　YouTube

イベントや図書展示の最新情報、過去の行事の動画配信など
さまざまな情報を発信しています。